～NEW OPEN Lake Town OUTLET ＜新エリア「LAKESIDE DINING」「LAKESIDE PARK」 /2026.5.30＞～

「“越谷スタンダード”を生み出す水辺のにぎわい拠点」をコンセプトに、美しい自然環境やサンセットのもとで心地よいくつろぎ時間を過ごせる特別な場所としてイオンレイクタウンアウトレットに隣接する「Sakura Lake（サクラレイク）」の河畔に、新エリア “LAKESIDE DINING” “LAKESIDE PARK”の２つのゾーンがオープン。
※越谷スタンダードとは→「人や想いが水辺でつながることで生まれる特別な体験が日常へと変わり、それがまちへの誇りと愛着を育てていくあり方」と定義されています。
行政が管理する公共空間を民間が利用するために、イオンモールと越谷市は、周辺の河畔エリアを、イベント・撮影・出店などで利用する際に必要となる正式な使用許可契約「大相模調節池河畔 施設使用契約」を締結されています。 https://laketown-outlet.jp/lp/new_laketown_outlet_2026/

●Hawaiian Café「KNOWS COFFEE」↓
ロードサイドを中心に展開する「コナズ珈琲」の新ブランド。イオンモール津田沼に次ぐ2号店目。新ブランド運営：株式会社KONA’S（株式会社トリドールホールディングスの子会社）パンケーキは1枚(190円)からオーダーできる。ホイップクリーム(330円）トッピングと、おすすめの挽き立てKONACOFFEEを美味しく頂きました！
ホイップクリームの量にびっくり！ https://knowscoffee.com/

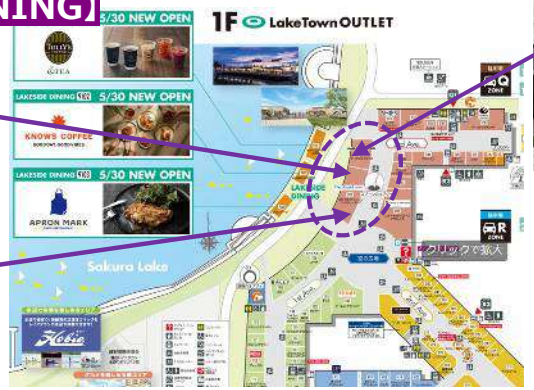






【LAKESIDE DINING】







●Café「タリーズコーヒー&TEA」↑
タリーズ業態のリニューアルや新規出店で強化されている業態。駅ビルを中心に増えてきています。最近の新規SCでは、大井町トラックス、虎ノ門ヒルズ、エスパル山形など。
https://www.tullys-cup.jp/andtea/

←●Café Restaurant「エプロンマーク」
「地産地紹」をコンセプトとした洋食喫茶業態。食を通したまちづくりプロデュース事業、カフェ・ファミリーレストラン・居酒屋などの飲食店経営をしている株式会社ミナデインが運営。当業態は、東京都北区の飛鳥山公園、たてしな湖畔、千葉県佐倉市立美術館 に次ぐ4店舗目。
https://minadein.com/

Lake Town Kaze ＜New restaurant ～2026.7/30 Open～ ＞





←● １F GOURMET SQUARE「羽釜ごはん 穂のか」
つけ麺ささ木、タニタカフェなどを展開する名古屋の株式会社SKYCorporationのフードコート新業態。イオンモール東員、ららぽーと安城につ次ぐ3店舗目。羽釜で提供されるご飯は量を5段階から選べ、メインのおかず2品、ご飯のお供2品を選べるシステム。お供は全国の珍味が充実。提供時間も比較的早く接客サービスも良かったですが、メインのおかずメニューの品切れが多かった点がやや残念。お得な日替わり定食（900円）～1,500円前後なのでお得感はありました。https://sky1997.com/

Lake Town Kaze ＜Pick up Shop＞







Lake Town Mori ＜Pick up Shop ～2026年8/12、こびとはくぶつかん展示エリアオープン!～ ＞





←●アミューズメント・キャラクターグッズ「こびとはくぶつかん」 2006年に初めて出版された、なばたとしたかの絵本とその書籍シリーズ「こびとづかん」に登場するこびとたちのグッズ専門店。すごい人気！
https://www.kobitos.com/post/kobitos-museum



↑●インターナショナルファッションブランド 「URBAN REVIVO（アーバンレヴィヴォ」 ニューヨークのソーホー、ロンドンのコヴェント・ガーデンやウエストフィールド・ストラトフォード・シティ・モールといった主要エリアをはじめ、香港、シンガポール、バンコク、クアラルンプールなど、アジア各地に出店。世界で400店舗以上を展開。レイクタウンに、日本初上陸。ZARAより10～20%くらいプラスの価格設定。これから日本でどのように展開されていくのか注目していきたいです。 https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000002.000176572.html